

平成 2 5 年第 2 回  
上小阿仁村議会定例会  
会 議 録

平成 2 5 年 6 月 1 7 日 (開会)

平成 2 5 年 6 月 1 9 日 (閉会)

平成 25 年第 2 回上小阿仁村議会定例会会議録（第 1 号）

○招集（開会）年月日 平成 25 年 6 月 17 日

○招 集 場 所 上小阿仁村議会議場

○開催年月日（時間） 平成 25 年 6 月 17 日（10 時 00 分）

○出 席 議 員

1 番	小 林	信 君	2 番	長 井	直 人 君
3 番	齊 藤	鉄 子 君	4 番	佐 藤	真 二 君
5 番	萩 野	芳 紀 君	6 番	北 林	義 高 君
7 番	伊 藤	敏 夫 君	8 番	武 石	善 治 君

○欠 席 議 員 な し

○地方自治法第 1 2 1 条の規定により説明のため、会議に出席した者の職氏名

村	長	中 田 吉 穂
副	村	長 加 賀 谷 敏 明
総	務	課 長 小 林 悦 次
主 幹 兼	住 民 福 祉 課	長 石 上 耕 作
産 業	課	長 小 林 隆
建 設	課	長 伊 藤 秀 明
特 別 養 護 老 人	ホ ー ム 施 設	長 河 村 良 満
診 療 所 事 務	長	伊 藤 清
代 表 監 査 委 員		齊 藤 登
教 育	長	出 川 幸 三
主 幹 兼 教 育 委 員 会 事 務 局 長		萩 野 京 子

○本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	伊 藤 精 治
議会書記	小 林 京 子

○村長提出議案の題目 別紙のとおり

○議員提出議案の題目 な し

○議 事 日 程

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会 期 の 決 定
- 第3 行 政 報 告
- 第4 一 般 質 問
- 第5 議案第1号 平成24年度上小阿仁村一般会計補正予算の専決処分報告について
- 第6 議案第2号 平成25年度上小阿仁村一般会計補正予算の専決処分報告について
- 第7 議案第3号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の専決処分報告について
- 第8 議案第4号 上小阿仁村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分報告について
- 第9 議案第5号 上小阿仁村村税条例の一部を改正する条例の専決処分報告について
- 第10 議案第6号 平成25年度上小阿仁村一般会計補正予算について
- 第11 議案第7号 平成25年度上小阿仁村国民健康保険事業勘定特別会計補正予算について
- 第12 議案第8号 平成25年度上小阿仁村国民健康保険診療施設勘定特別会計補正予算について
- 第13 議案第9号 平成25年度上小阿仁村特別養護施設特別会計補正予算について
- 第14 議案第10号 平成25年度上小阿仁村簡易水道事業特別会計補正予算について
- 第15 議案第11号 平成25年度上小阿仁村農業集落排水事業特別会計補正予算について
- 第16 議案第12号 平成25年度上小阿仁村下水道事業特別会計補正予算について
- 第17 議案第13号 平成25年度上小阿仁村介護保険事業勘定特別会計補正予算について
- 第18 議案第14号 平成25年度上小阿仁村農業集落排水事業特別会計への繰入れについて
- 第19 議案第15号 平成25年度上小阿仁村下水道事業特別会計への繰入れについて
- 第20 議案第16号 上小阿仁災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改

## 正する条例について

### 第21 陳 情

○本日の会議に付した事件  
議事日程に同じ

○会議録署名議員の氏名  
4番 佐藤真二君                      5番 萩野芳紀君

---

10時00分 開会

○議長（武石善治） ただいまの出席議員は8名であります。  
定足数に達しておりますので、これより平成25年第2回上小阿仁村議会定例会を開会いたします。  
直ちに本日の会議を開きます。  
本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布したとおりであります。

#### 諸般の報告

○議長（武石善治） 日程に入る前に諸般の報告を行います。  
この件につきましては、議員各位のお手元に文書を配布しておりますので、これにて諸般の報告といたします。

#### 日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（武石善治） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。  
会議録署名議員は、会議規則第119条の規定により議長において、4番 佐藤真二君、5番 萩野芳紀君を指名いたします。

#### 日程第2 会期の決定

○議長（武石善治） 日程第2 会期決定の件を議題といたします。  
お諮りいたします。本定例会の会期は、本日から6月19日までの3日間といたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。  
（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（武石善治） 異議なしと認めます。よって、会期は3日間と決定いたしました。

#### 説明員の通告

○議長（武石善治） 説明員の通告がありますので、報告いたします。

副村長、加賀谷敏明君。総務課長、小林悦次君。主幹兼住民福祉課長、石上耕作君。産業課長、小林隆君。建設課長、伊藤秀明君。特別養護老人ホーム施設長、河村良満君。診療所事務長、伊藤清君。代表監査委員、齊藤登君。教育長、出川幸三君。主幹兼教育委員会事務局長、萩野京子君。

### 日程第3 行政報告

○議長（武石善治） 日程第3 村長より行政報告についての発言を求められておりますので、これを許します。村長。

（中田吉穂村長 登壇）

○村長（中田吉穂） 平成25年第2回村議会の定例会にあたり行政報告を申し上げます。

まず、最初に総務課関係でございます。

#### 1. 平成25年度補正予算について

平成25年度一般会計補正予算は、国際交流費など、総額2,826万円の補正で、補正後の総額は22億4,297万円となります。道の駅管理委託料550万円。コミュニティセンター管理費531万円、国際交流費423万円、保育園費258万円。

また、特別会計は次の5会計について、総額684万円の補正で、補正後の総額は16億6,845万円となります。表については割愛させていただきます。

#### 2. 平成24年度の決算見込みについて

平成24年度の各会計について、出納閉鎖の結果、一般会計においては3,700万円ほどの黒字。特別会計でも8会計いずれも黒字で、総額7,100万円ほどの余剰金が生じる見込みであります。なお、繰越金の確定額については、9月の補正予算で対応いたします。

#### 3. KAMIKOANI プロジェクト秋田2013について

昨年の新潟県越後妻有地域の大地の芸術祭の飛び地開催に引き続き、今年度は、文化庁の地域発・文化芸術創造発進イニシアチブ事業を活用してKAMIKOANIプロジェクト秋田2013を実施いたします。

メイン会場を八木沢地区とし、新たに沖田面地区を追加して計画しております。これに係る実行委員会を4月30日に役場大会議室で開催しました。

昨年度の事業報告と決算報告の後、今年度の事業計画、予算について協議され、約2,100万円の予算で、8月10日から10月14日までの66日間の開催の予定です。

沖田面地区では、旧沖田面小学校に作品展示を予定しているほか、参加する作家が商店街、地元住民と交流を深めながら滞在製作を行うことを計画しております。

#### 4. 地域おこし協力隊について

観光振興、高齢化集落生活支援を活動内容とする新たな地域おこし協力隊を募集していましたが、2名の方の応募があり、1人は産業課、もう1人は、八木沢地区で7月1日から活動をしていただくことになりました。

#### 5. 杉風荘の民営化について

5月16日、杉風荘の民営化移行計画を策定するためプロジェクトチームを設置しました。6名の職員によるチームで、副村長を委員長として、平成27年4月1日、上小阿仁村社会福祉協議会に移管するために2回の会議を開催し、諸問題解決の方策とスムーズな移管計画を策定中です。

今後、有識者等を入れた民営化実施審議会の設置によって協議をすることとしております。

#### 6. 空き家対策について

5月13、14日の清掃検査時において、集落のご協力によって空き家の調査を実施しました。これをもとに空き家台帳の整備を進めております。なお、現時点で対応に苦慮している案件については、町村会の弁護士に相談をして対応策を検討しております。

#### 7. 台湾萬巒郷への青年及び一般研修について

北林孝雄氏からの寄附については、基金条例を設置して、村の将来を担う若い世代、青年男女の創造性豊かな人材を育成するための研修を行うこととしております。

これに向けて、研修団員を募集し萬巒郷の青年と交流し、それぞれの研修目的を達成することで計画をしております。これに合わせて、青年以外の一般研修も実施することとしております。

青年研修については、北林氏の寄附による姉妹都市交流基金を活用し、一般については、人材育成基金によって対応したいと考えております。

なお、青年研修については、北林さんの意向もあり、親御さんに負担のかからない社会人を対象としており、一般研修と合わせて予算を計上しております。

#### 8. 交通死亡事故ゼロ表彰について

5月16日、集会室において、秋田県知事と秋田県警本部長から、4月25日に交通死亡事故ゼロ2,500日を達成したことに対する表彰を受けております。今後とも、この記録を更新し3,000日、4,000日を達成できるように努めてまいります。

#### 9. 選挙管理委員について

選挙管理委員会委員の畠山悦子氏から一身上の都合により、退職願が小林宏委員長に提出され、5月31日付けで退職されました。これに伴い、議会で第1順位となっていた岸田洋氏が、地方自治法により6月1日から選挙管理委員と

なりました。

住民福祉課関係

#### 1. 春の火災予防運動について

春の火災予防運動に合わせて実施することになっておりました消防団の消防ポンプによる一斉放水訓練については、前日からの大雨と融雪による小阿仁川の増水により昨年に引き続き中止としております。

消防団員には、火災の警戒及び鎮圧、その他の災害の防除及び被害の軽減等にご尽力をいただいておりますことに深くお礼を申し上げます。

#### 2. 平成25年度かみこあに保育園の園児数について

平成25年度のかみこあに保育園の園児数は、定員60名に対して0歳児5名、1歳児6名、2歳児8名、3歳児8名、4歳児10名、5歳児9名の46名で、昨年同期に比較して7名増となっております。

今後も、子ども達を大事に育てて、成長に対応した保育運営に努めていきたいと考えております。

#### 3. 環境衛生について

4月21日に全村一斉にクリーンアップを実施しましたところ、約1.9トンのゴミが回収されました。これは昨年とほぼ同量となりますが、村民各位のご協力に感謝申し上げます。

今年度も引き続き3名の不法投棄監視員、仏社地区につきましては、武石昭吾氏、小沢田地区につきましては伊藤喜佐男氏、沖田面地区につきましては石上紘氏を委嘱いたしまして、巡回監視にあたっているところであります。

5月13、14日に全村一斉清掃デーを実施し、集落の役員と職員による巡回により、日常における環境啓発を行いました。また、地域の生活環境を著しく損ねると思われる空き家等の調査も併せて実施しております。

#### 4. 風疹予防接種費用助成事業について

昨年の夏以降、全国的に風疹患者が急増し、これまでにない規模の流行を継続しております。

妊娠初期に風疹に感染すると、胎児も感染し、先天性風疹症候群の赤ちゃんが生まれてくる可能性があります。

村内では、今のところ流行は見られませんが、全国的に流行が拡大する可能性もあり、特に夏場の行楽や帰省シーズンには、人の行き来が多くなりますと、夏場にこれが大変発症する例が多いと言われております。この状況を踏まえまして、妊婦、妊娠の可能性のある人、その周囲の人が感染しないよう風疹の予防接種費用に対して助成するため補正予算を計上しております。

#### 5. 不妊治療医療費助成事業について

少子化の克服に向け、市町村が地域の実情に即し、出会い・結婚支援や産み育てやすい環境づくりの分野における少子化対策に取り組む「秋田県市町村子どもの国づくり交付金」を活用し、身体的、精神的負担も大きいという希望を持ちながら子どもができない夫婦に対する支援として、一般不妊治療費を助成するため補正予算を計上しております。

## 産業課関係

### 1. 稲作状況について

5月末現在、村の水田面積481.6ヘクタールのうち、主食用米の作付け目標面積は、昨年と比較して3ヘクタール増加して295ヘクタールとなりましたが、届け出の作付面積は1ヘクタール少ない294ヘクタールとなっております。また、加工用米は26.3ヘクタール、飼料用米は2.6ヘクタールとなっております。

### 2. 全村植樹祭について

5月17日に、ふるさと緑化の推進と緑化による地球温暖化防止を目的に、全村植樹祭を仏社字国見沢の村有地で開催し、好天に恵まれた中、上小阿仁小学校3年生と6年生及び関係者約100名の参加により、10アールに「イヌエンジュ」の苗木150本を植樹いたしました。

### 3. 山野草展示会について

五反沢山野草愛好会による山野草展示会が、生涯学習センターを会場に5月25日、26日の2日間にわたって開催されました。

好天に恵まれ2,085人の来場者となりました。(昨年の2,222人より164人の減少)これは田植えの農繁期になったことや、当日、県内各地においてイベントがあったためと思われます。

山野草展は、道の駅に事業委託しておりますが、今年度は山野草展に併せて、屋外テントにおいて物産センター生産部会の直売を行い、陳列された山菜等に多くのお客さんが訪れました。

山野草展は、このあと秋田杉の館を会場に、6月、7月、10月の開催を予定しております。

五反沢山野草愛好会の皆様に感謝を申し上げます。今後とも、道の駅を核としたイベントにより、交流人口の拡大に努めてまいります。

### 4. オフセット・クレジット（J-VER）について

平成24年度内の発行に向けて作業を進めてきたオフセット・クレジットは、本年3月28日にJ-VER制度事務局から二酸化炭素吸収量5,605トンが発行されました。

村が、森林整備計画に基づき実施した平成20年度から平成23年度までの村有林間伐面積、約139ヘクタールでの二酸化炭素吸収量を削減量としてクレジット



ット化し、二酸化炭素を排出する企業などに売却できるものであります。

売却によって得られた追加資金を間伐の促進に使用し、更なる二酸化炭素吸収に努めるとともに村の基幹産業である林業の雇用創出につなげ活性化を図ることとしております。

村では、クレジットの販売をプロバイダーへ委託し、今後、積極的に販売活動に取り組んでまいります。

#### 5. 「みなとモデル二酸化炭素固定認証制度」による登録事業者の募集について

昨年10月31日に東京都港区と「間伐材を始めとした国産材の活用促進に関する協定書」を締結し、「みなとモデル二酸化炭素固定認証制度」のもとで、上小阿仁村産材の供給促進を図ることとしております。

みなとモデル制度に則って上小阿仁村産材を供給する登録事業者を募集するにあたり、2月21日に事業者へ説明会を開催したところ、5月末現在、村外業者4社から申請があり登録が完了しております。

これにより、港区内で定められた延べ床面積5,000㎡以上の公共施設・民間建物の建築を行う建築主は、協定自治体から協定木材を取り扱うことを認められた登録事業者の中から協定木材の供給を受けることとなり、商談が成立すれば、村への経済効果と、間伐などの実施による森林整備につながるものと期待しております。

事業者登録は、期限を設けているものではありませんので、今後、村内事業者の登録に向け、引き続き制度の周知と募集に努めてまいります。

#### 建設課関係

##### 1. 簡易水道事業について

羽立地区と堂川・大阿瀬地区の簡易水道を接続する羽立地区統合簡易水道事業（簡易水道等施設整備費国庫補助金・補助率3分の1）につきましては、概算事業費が約1億円ほどであります。昨年3月に経営変更届を提出しており、今年5月に内示をもらいましたので、早期に事業着手してまいります。

また、併せまして大海地区と五反沢地区の統合につきましても、25年度に経営変更届等を提出し、26年度から事業実施する計画としております。

##### 2. 住宅リフォーム緊急支援事業について

村の住宅リフォーム緊急支援事業については、以下のとおりとなっております。ご覧いただきたいと思っております。

##### 3. 工事等の発注状況について

平成25年3月定例会以降の発注状況は、以下のとおりでございますので、ご覧いただきたいと思っております。

#### 次に教育委員会関係

##### 1. 学校教育関係について

(1) 平成 25 年度上小阿仁小・中学校の児童生徒数について

今年度の上小阿仁小・中学校の児童生徒数については、3月定例会議会報告後に中学校で転出による移動がありました。小学校は68人、中学校は1人減の47人、合計で115人となっております。

(2) 平成 25 年度の教育集会について

村の教育関係者が一堂に会するのは、年一度の機会となる平成 25 年度の上小阿仁村教育集会が4月24日に開催されました。この集会には、小中学校職員、保育園職員、住民福祉課職員、教育委員会職員が、村の教育課題等について共通理解を図ることが主な目的であり、村の教育は、保育園から小・中学校まで一貫した教育の流れの中で推進し、連携を深めていくことが重要であることを確認し合いました。

(3) 平成 25 年度の奨学資金貸与者の認定について

4月30日の上小阿仁村奨学資金貸付審査会において、平成 25 年度貸与者の審査が行われ、申請者4名について貸与が適当であると認められました。このことを受けて、教育委員会は5月2日に会議を開催して協議した結果、高校生2人、専修学校生1人、大学生1人の貸与が決定しました。

(4) 小・中学校体育祭開催について

5月11日、平成 25 年度の体育祭が3年ぶりにグラウンドで開催されました。途中から雨に見舞われ午前中で終了することになりましたが、子ども達の元気いっぱいの頑張りとはつらつと競技に取り組む姿から、子ども達の体育祭にかける意気込みを感じ取ることができました。

小学生と中学生が協力し合いながら取り組む新種目も見られ、併設校ならではの楽しく盛り上がりのある体育祭となりました。

2. 生涯学習・社会体育関係について

(1) 生涯学習センター運営審議委員会・社会教育委員会・生涯学習奨励員協議会の合同会議について

平成 25 年度の合同会議が5月7日に開催され、生涯学習センターの運営や社会教育、生涯学習等について、委員の方々から貴重な意見を多く伺うことができました。今後の活動に、このことを反映させていきたいと考えています。

なお、8月22日には、生涯学習センターの自主事業として京都大学交響楽団演奏会が開催されます。100人近くの団員による生の迫力あるオーケストラ演奏を、多くの村民の方々に楽しんでいただけるよう、今後、周知を図ってまいります。

(2) ことぶき大学開校式について

5月8日、平成 25 年度のことぶき大学開校式が行われました。34人の大学生が参加し、交通安全の講話を通して、その認識を深めるとともに、今年度の

活動計画について確認し合いました。なお、大学生の生徒数は 67 名、新入生は 4 人となっております。

#### 国保診療所関係

岸部所長が 4 月 30 日付けで退職したことによりまして、5 月 1 日から 5 月 24 日まで歯科、泌尿器科を除く医科の開設日を週 1 回から週 1・2 回の変則的な診療体制をとってまいりました。この間、鷹巣地区への患者送迎バスを運行いたしました。利用者の総数は 22 名で、利用者がゼロという日はありませんでした。

5 月 27 日の週から新たに非常勤医師が増員となり、月曜日は泌尿器科、火曜日から金曜日までは、半日の日もありますが、毎日診療が行われております。

また、これに伴いまして、鷹巣地区への患者送迎バスの運行は停止しております。

引き続き常勤医師の確保に向けて鋭意努力しておりますので、ご理解のほど、よろしく願い申し上げます。なお、自らの診療を時間短縮しながらも上小阿仁村の医療確保にご尽力いただいております大窪先生をはじめとして、北秋田市民病の工藤先生や新たに応援いただいている蛭田先生、所長職を引き継いでいただいている佐々木先生などに、この場をお借りしてお礼を申し上げます。

次に杉風荘関係についてでございます。

杉風荘のボランティアには 19 人が登録しておりますが、平成 24 年度における「おむつたたみ」「衣類修繕等」のボランティアは延べ 62 日、181 人の参加をいただいております。

5 月 23 日に夜間火災発生を想定した通報、避難誘導並びに消火訓練を実施いたしました。

5 月 26 日には、村婦人会の多数の皆様、施設の窓清掃奉仕作業を行っていただきました。日頃ご協力いただいているボランティアの皆様共々に心から感謝を申し上げます。

6 月 6 日には、職員の資質向上を目的として、あきた県庁出前講座「歯と口腔の健康」をテーマに職場内研修会を実施しております。

6 月 1 日現在の入所状況は、契約入所者 85 名（定員 86 名）、短期入所者 3 名（定員 6 名）本村の出身者は 53 名となっております。

以上、ご報告申し上げます。

○議長（武石善治） これで行政報告を終わります。